

令和5年度 秋の企画展

相馬重胤の下向と奥州相馬氏

令和5年11月3日(金・祝)

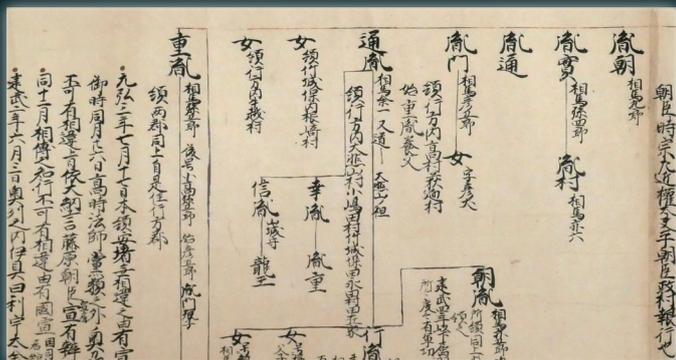
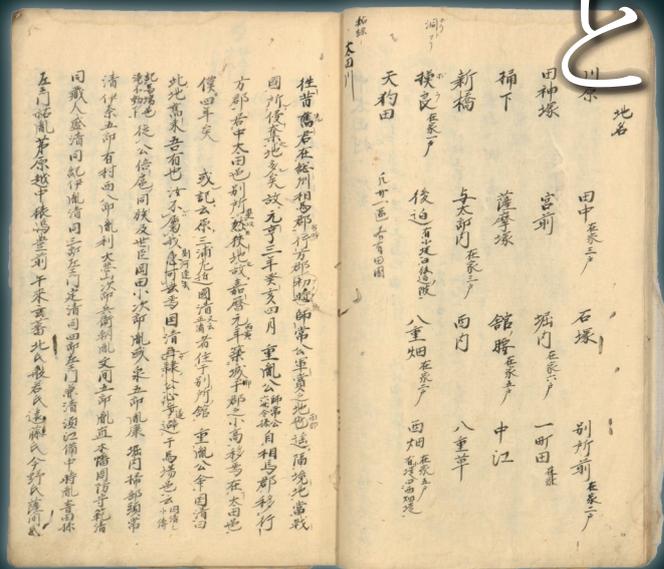
～6年1月21日(日)

観覧料 一般400円(詳細は裏面)

観覧時間 9時～16時45分最終入館16時まで

休館日 月曜日(月曜祝日の場合はその翌日)

鎌倉時代の終わりの元亨年間(1321～1324)に相馬重胤が下総国相馬郡から陸奥国行方郡に下向してからおよそ700年。この節目の年にあたる令和5年(2023)の秋の企画展として、奥州相馬氏の歴史を伝えるさまざまな資料を展示します。



右:「奥州相馬氏系図」草稿(江戸時代) 当館蔵
左上:八幡大菩薩旗(江戸時代) 相馬胤茂氏所蔵 市指定文化財
左:相馬家系図(部分、江戸時代) 相馬胤茂氏所蔵 市指定文化財

今年も開催!

キッズミュージアム

2023.10.22 日

10:00-15:00

(最終受付は14:30まで)

事前申込不要・無料!

親子で楽しめるブースが大集合! みんなあつまれ~!!

スペシャルブース!

1 図書館司書による紙芝居朗読!

2 「コミュタン福島」ブース!

むせんとうものがたり



紫外線で色が変わる!
プレスレットづくり



※詳しくはHPを
ご確認いただくか、
お問合せ下さい。



●まゆだまあそび ●標本観察 ●野馬追絵図スタンプ ほか

10月~1月

南相馬市博物館の催し物



大人も子どもも楽しめる催し物。小学3年生以下は保護者同伴をお願いします。

※参加申込は受付開始日の午前9時から先着順。

お問い合わせ: 南相馬市博物館 0244-23-6421

詳細は博物館ウェブサイトにも掲載しています。

開催日時	タイトル	内容	受付開始日時
10/7(土) 9:00-12:00	バスツアー 消えた無線塔の痕跡をさがせ	定員15人 講師: 二上文彦学芸員 ちょうど100年前の関東大震災で活躍し、昭和57年(1982)に老朽化で姿を消した「原町無線塔」の役割を学びながら、今もかすかに残る無線塔の痕跡を追います。 【持ち物】歩きやすい服装、飲み物	受付中
①10/8(日) ②10/15(日) 10:00-12:00	体験学習 ①方言であそぼう ②方言かるたをつくろう	定員10人 講師: 小林初夫氏(日本語学会会員/NHK方言監修者)ほか ①方言を聞いたり、話したり、クイズをしながら、方言に親しみます。 ②方言とイラストで、楽しいかるたをつくります。 【持ち物】筆記用具	9/17 9:00~
①10/28(土) 13:30-15:30 ②10/29(日) 10:00-12:00	体験学習 ※2日間連続企画 化石を楽しもう ①化石さがし ②化石標本作り	定員20人 講師: 平宗雄氏(博物館収集展示委員)、八巻安夫氏(相馬中村層群研究会長) ①野外で化石を採る体験をします。 【持ち物】汚れてもよい服装(長靴、手袋)、新聞紙、手さげ袋(エコバッグやレジ袋など) ②前日(10/28)に採集した化石をクリーニングして標本を作ります。 【持ち物】汚れてもよい服装	2日間連続で参加の方のみご応募下さい 9/30 9:00~
11/11(土) 13:30-15:00	講座 蓄音機コンサート	定員80人 講師: 佐藤晴美氏(蓄音機愛好家)、二本松文雄学芸員 蓄音機とSPレコードで、明治・大正・昭和の流行歌や古い相馬民謡などを鑑賞します。	申込不要
12/2(土) 13:30-15:30	講座 「相馬重胤の下向と奥州相馬氏」	定員40人 講師: 森晃洋学芸員 鎌倉時代の終わりに下総国から陸奥国に下向した相馬氏について、企画展の展示資料に即して解説します。【持ち物】筆記用具	11/4 9:00~
12/24(日) 13:30-15:30	体験学習 正月飾り作り	定員15人 講師: 高田求幸氏(博物館資料調査協力員) ワラで、注連飾り(しめかざり)を作ります。自作の注連飾りで正月を迎えましょう。 【材料費】900円	11/26 9:00~

シリーズ講座 史料をよむ

- ①11/18(土) 「室町時代の相馬氏と南奥世界(第4回)」
- ②1/13(土) 「室町時代の相馬氏と南奥世界(第5回)」
13:30-15:30

定員40人 講師: 岡田清一氏(東北福祉大学名誉教授)

相馬一族が南北朝の動乱期を生き延び、その後の鎌倉府体制下でどのように浜通り北部を支配していったのか、史料を読みながら考えていきます。【持ち物】筆記用具

- ①10/21
- ②12/16
9:00~

シリーズ上映会 亀井文夫監督関連作品

- ⑥10/29(日) 「生きてよかった(52分)/流血の記録 砂川(56分)」
- ⑦11/23(木・祝) 「女ひとり大地を行く(127分)」
- ⑧12/17(日) 「日本の悲劇(39分)/小林一茶<信濃風土記第二部>(28分)」
- ⑨1/21(日) 「戦心兵隊(66分)」
各回13:30 上映開始

定員80人

南相馬市出身のドキュメンタリー映画監督・亀井文夫氏の代表作を鑑賞します。



申込不要

※一部を除き無料です。イベントは都合により内容・時間・場所を変更したり、中止する場合があります。

ご利用案内

南相馬市博物館

問い合わせ 〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口194

電話: 0244-23-6421 FAX: 0244-24-6933

E-Mail: hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp

開館時間 9:00~16:45(最終入館は16:00まで)

休館日 毎週月曜日および年末年始(12月29日~1月3日)

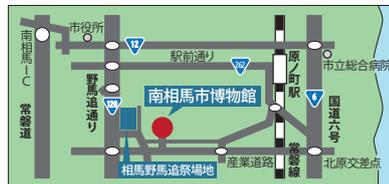
※月曜日が祝・休日の場合は開館、その翌平日が休館日となります。

観覧料 一般300円(250円) 高校生200円(150円) 小中学生100円(80円)

()内は20名以上の団体料金です。※企画展開催中は観覧料が異なる場合があります。

市内および飯館村に居住・通学する小中高生は無料。障がい者の方と付き添いの方1名、生活保護世帯の方は無料(入館の際に手帳等をご提示ください)。

博物館の催し物のページはこちら→



※常磐道南相馬ICから約15分



新型コロナウイルス感染症についてお願い

症状がある場合はご来館をご遠慮ください。館内混雑時はマスクの着用を推奨します。